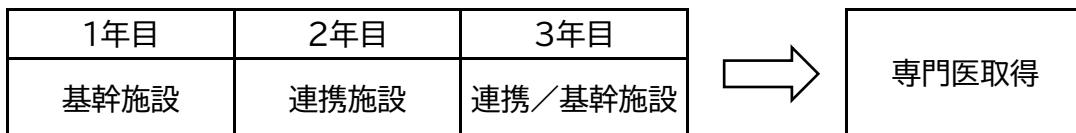


鳥取大学放射線科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム。
- (2) 研修期間は3年間。
- (3) 基幹施設での研修は1年間以上。各施設を1年単位でのローテートを基本。
- (4) 研修には3コースを設定。どのコースに進むかは希望を聞いた上、相談し決定。
 - ・A:基幹施設を中心に研修するコース
 - ・B:連携施設を中心に研修するコース
 - ・C:専門医取得と博士号取得を同時に目指すコース
- (5) サブスペシャルティ領域専門医(放射線診断専門医、放射線治療専門医)は、3年間までに修得した知識、技術を基に方向性を決定。

2 研修モデルコース例



3 基幹施設・連携施設

施設名称	
基幹施設	鳥取大学医学部附属病院
連携施設	鳥取県立中央病院
連携施設	鳥取市立病院
連携施設	鳥取赤十字病院
連携施設	鳥取県立厚生病院
連携施設	山陰労災病院
連携施設	米子医療センター
連携施設	松江市立病院
連携施設	松江赤十字病院
連携施設	浜田医療センター
連携施設	公立八鹿病院
連携施設	東京都立駒込病院

鳥取県知事が指定する病院

自治医大卒・特別養成卒医師の勤務先医療機関については、制度別キャリア形成プログラムをご覧ください。